

状況および過去3年間の受付・掲載原稿の種類に関して報告がなされた(別紙)。

- (2) Clay Scienceの発行・編集状況(上原(誠)):本年度の発行状況および投稿件数について報告がなされた(別紙)。また、Clay Science編集委員会についてVol15から編集委員が交代したこと、Vol16から海外の顧問編集委員16名が加わったことが報告された。
- (3) 会計(八田):平成24年度会計決算(別紙)の報告がなされた。特に、支出の部(討論会費)について、H24粘土の討論会がAsianClayとの同時開催であったことから620千円の予算額に対して600千円の差額が生じたとの報告があった。
- (4) 行事・国際協力(佐藤):特になし。
- (5) 企画
 - ①標準粘土(宮脇):例年通りの依頼状況であることが報告された。
 - ②ホームページ(岡田):特になし。
- (6) 庶務 会員動向(八田):会員の動向に関して報告があった(別紙)。
- (7) 連合等:特になし。
- (8) 事務局:特になし。
- (9) その他 特になし

2. 審議事項

- (1) 平成24年度決算および会計監査について
八田常務委員長より8月末に行われた会計監査に関して説明があり(別紙)、説明どおりに承認された。また、志々目会計監査役より決算報告の記載事実に相違ないことを確認したとの報告があった。
- (2) 平成25年度予算案について
八田常務委員長より平成25年度の予算案についての説明がなされた(別紙)。収入の部では個人会員会費が昨年度比で減額であること、支出の部ではH25年度は役員選挙が無いことから印刷費や通信費が昨年度比で減額であることなどの説明がなされた。審議の結果、予算案どおりに承認された。
- (3) 総会議事次第について
八田常務委員長より総会での議事次第について説明がなされ、承認された(別紙)。

3. 協議事項

- (1) 平成24年度日本粘土学会論文賞について
八田常務委員長(代理)より平成24年度日本粘土学会論文賞について、選考結果の説明がなされた(別紙)、以下の受賞者が承認された。
粘土科学:鈴木啓三ほか「モンモリロナイト/水分散液の粘度に影響を与える要因 2. モンモリロナイト粒子のアスペクト比の水懸濁液の粘度の関係」
Clay Science: N. Iyi and H. Yamada「One-pot conversion of carbonate-type LDH (layered double

hydroxide) into organo-LDH hybrids containing organic sulfate and sulfonates by applying acetate buffer decarbonation method」

4. 会長等役員選挙結果報告

八田常務委員長より粘土学会役員の開票結果報告があった(別紙)。

5. その他

井上会長より退任のご挨拶があった。

以上

平成24年度 第4回日本粘土学会総会議事録

日 時:平成24年9月7日(木) 11:30~13:00

場 所: Ewha Womans University (梨花女子大学)

1. 開会の辞(山田)

逝去会員への黙祷:大津賀名誉会員,江川名誉会員,金岡シニア会員,小坂シニア会員,池田会員,佐伯会員のご逝去に対して,黙祷を行った。

会の成立報告(岡田):87名出席,64名委任状,正会員の1/10以上に達したので,会成立となった。

2. 議長選出:伊藤会員が選出された。

3. 会長挨拶(井上)

4. 報告事項

- (1) 常務委員会報告
編集[粘土科学](篠原):第50巻ならびに第51巻の発行報告ならびに発行予定に関して報告があった。
編集[Clay Science](上原):Vol15およびVol16の発行報告ならびに今後の発行予定に関して報告があった。
国際協力:[AsianClay](佐藤):現地開催中の第2回AsianClayの現状報告があった。
行事委員:特になし。
企画[標準試料](宮脇):例年通りの依頼状況であることが報告された。
[ホームページ](岡田)特になし
庶務[会員動向・研連等](八田):会員動向について報告があった。
次年度開催予定(中川):次年度粘土科学討論会は9月4日~6日に高知で開催予定であることが報告された。
- (2) 会長・評議員・会計監査役選挙結果(八田):平成25年度・26年度の会長・評議員・会計監査役に関する選挙結果が報告された。
- (3) その他

- ・研究グループ「粘土鉱物を利用した光機能系研究グループ（代表者：中戸晃之会員）（中戸）および「放射性物質-粘土相互作用研究グループ（代表者：山田裕久会員）（横山）のH24年度の活動報告がなされた。

5. 審議事項

- (1) 平成24年度会計決算報告（八田）：収入・支出の報告があり承認された。
- (2) 平成24年度会計監査報告（永田）：会計処理に問題がないことが報告され、承認された。
- (3) 平成25年度会計予算案：（八田）会計予算案が提示され、承認された。
- (4) その他 特になし。

6. 表彰：（東，渡村）選考結果の報告があり，以下の方が表彰された。

- 学会賞 受賞者：河野元治会員
- 功績賞 受賞者：渡村信治会員，志々目正高会員
- 奨励賞 受賞者：横山信吾会員
- 技術賞 受賞者：東誠二会員，水野清会員・上原元樹会員・松本泰治会員・後藤義昭会員
- 論文賞 粘土科学：鈴木啓三会員ほか2名，Clay Science：井伊伸夫会員ほか1名
- 学術振興基金賞（一般枠）：中林亮会員，小山田拓郎会員
- 学術振興基金賞（AsianClay 枠）：三好陽子会員，井上紗綾子会員，大谷優太会員，安藤友香会員，富永亮会員，山本崇裕会員，淵田茂司会員，荻原怜実会員，後藤丈仁会員，金子翔太郎会員，齊藤寛治会員，田中和也会員

7. 閉会の辞（伊藤）

以上

平成25年度 第1回日本粘土学会評議員会・常務委員会議事録

日時：平成24年9月7日（木） 13:00～13:30
 場所：Ewha Womans University（梨花女子大学）
 出席者（順不同，敬称略）

山田，八田，志々目，永田，岡田，小川，高木，高橋，中川，中戸，鈴木（憲），伊藤，佐藤，川俣，日比野，河野，宮脇，篠原，横山（記）

1. 会長挨拶：山田裕久新会長より挨拶が行われた。

2. 審議事項

- (1) 副会長・常務委員会委員の選出
副会長（黒田会員，南條会員）および常務委員会委

員の選出が八田常務委員長より報告され、承認された（別紙：平成25・26年度常務委員会委員等）。

- (2) 学会賞等選考委員会委員の選出
山田会員，岡田会員，久保会員，小川会員，河野会員が選出され、委員長に山田会員が選ばれ、承認された（別紙：平成25・26年度学会賞選考・学術振興基金委員）。
- (3) 学術振興基金委員会委員の選出
渡村会員，山田会員，志々目会員，久保会員，篠原会員が選出され、委員長に渡村会員が選ばれ、承認された（別紙：平成25・26年度学会賞選考・学術振興基金委員）。
- (4) 第57回粘土科学討論会について
中川会員より開催日程（9月4日～6日），会場（高知市文化プラザかるぼーと），野外巡検に関する案が紹介された。会費の詳細については後日相談することとなった。
- (5) その他 特になし

3. その他

- (1) 平成25年度年間スケジュールについて
平成25年度の年間スケジュールに関しての確認が行われた。

以上